

李鴻源内政部長（内務相）が防災研究所に来所

2013年7月25日の午後に、台湾の内政部（諸外国の内務省に相当）から李鴻源 部長（部長は大臣に相当）、陳彦旭 正工程司、陳文龍 消防署副署長、史明原 消防署秘書 4名と、銘傳大学の馬士元 助理教授、国立暨南国際大学の林怡資 助理、シンガポールマネージメント大学の鄭紀瑩 助理教授、台北駐大阪経済文化事務所入管管理の陳俞澍 課長が来所されました。

最初に大志万直人所長から歓迎の挨拶があり、防災研究所紹介 DVD の上映後、川瀬 博 副所長、多々納裕一 副所長、中川 一 教授、張 浩 助教を交えて、防災研究所の概要や研究について意見交換を行いました。

続いて、会場を移し、李鴻源 部長による「Global Climate Change –Integration, Coherence and Governance(Taiwan Experience)」と題した台湾が直面している災害と対策についての講演が第 40 回 GCOE-ARS セミナーの一環として行われました。

その後、中川 一 教授と宇治 URA 室の李風英 職員による案内で、防災研究所の共同利用実験施設である強震応答実験室（解説：川瀬 博 教授、高橋良和 准教授）、遠心力載荷実験室（解説：飛田哲男 准教授）地すべり再現試験室（解説：王 功輝 助教）を見学され、日本の防災研究の最前線に興味深く学ばれた様子でした。



